記

1　報告する違反行為の概要

⑴　当該行為の態様	ア
	イ
⑵　共同して当該行為を行った他の事業者の氏名又は名称及び住所又は所在地	
⑶　開始時期（終了時期）	年　月　日（～　年　月　日まで）

2　報告者（連名の場合は各報告者）において当該行為に関与した役職員の氏名等

報告者名	現在の役職名及び所属する部署	関与していた当時の役職名及び所属していた部署（当該役職にあった時期）	氏名

3　共同して当該行為を行った他の事業者において当該行為に関与した役職員の氏名等

事業者名	現在の役職名及び所属する部署	関与していた当時の役職名及び所属していた部署（当該役職にあった時期）	氏名

4　当該行為の対象となった商品又は役務

5　当該行為の実施状況及び共同して当該行為を行った他の事業者との接触の状況

6　その他参考となるべき事項

7　提出資料

次の資料を提出します。

番号	資料の名称	資料の内容の説明（概要）	備考

記載上の注意事項（下記の各項目は，様式の各項目に対応する。）

1　報告する違反行為の概要

⑴　当該行為の態様

ア　当該行為の態様（価格カルテル，入札談合，市場分割協定等）を1⑴アの欄に記載すること。

イ　例えば，

①　当該行為が価格引上げカルテルである場合は，合意の内容（価格の引上げ時期，引上げ幅等）

②　当該行為が入札談合である場合は，受注予定者の選定方法（ルールの内容）

等が分かるように，1⑴イの欄に具体的に記載すること。

なお，当該行為に事業者団体が関与している場合には，当該団体の関与の内容について，1⑴イの欄に具体的に記載すること。

⑵　共同して当該行為を行った他の事業者の氏名又は名称及び住所又は所在地

当該行為に事業者団体が関与している場合には，当該団体の名称及び住所又は所在地等について1⑵の欄に具体的に記載すること。

⑶　開始時期（終了時期）

ア　当該行為に係る取決めをした時期を1⑶の欄に記載すること。当該行為を開始した時期が明確でない場合は，当該行為を行っていたことが確実な時期であって，最も古い時期を記載し，「遅くとも」と付記すること。

イ　報告者が当該行為を既にしていない場合は，終了時期を1⑶の欄の（　）内に記載すること。例えば，事業者として当該行為をしないことを決定した日があれば，これを記載すること。

ウ　本報告書を連名（各報告者の氏名等を列記し，それぞれ押印する方法をいう。以下同じ。）で作成した場合で，報告者ごとに開始時期又は終了時期が異なる場合には，報告者ごとに開始時期又は終了時期を記載すること。

2　報告者（連名の場合は各報告者）において当該行為に関与した役職員の氏名等

⑴　現在関与している者だけでなく，過去に関与したことのある者も記載すること。

⑵　連名により報告を行う場合は，すべての報告者についてそれぞれ記載すること。

3　共同して当該行為を行った他の事業者において当該行為に関与した役職員の氏名等

⑴　現在関与している者だけでなく，過去に関与したことのある者も，可能な範囲で記載すること。役職名及び氏名が分からない場合は，その旨を注記すること。

⑵　事業者団体の役職員が関与している場合は，その者についても記載すること。

4　当該行為の対象となった商品又は役務

⑴　当該行為の対象となった商品又は役務について，その範囲が分かるように具体的に記載すること。

例えば，ある商品について，流通業者を通じて販売する流通経路と需要者に直接販売する流通経路があり，後者の流通経路を通じて販売する商品のみを対象として価格引上げカルテルを行ったのであれば，そのことが分かるように記載すること。